コロナ禍における公共交通支援等の取り組みについて(報告)

資料　5

No.	事業名	事業概要	実施内容	業界や市民から 寄せられた意見、要望	評　価
1	生活交通確保維持・強化事業	補助路線バス・区バス・住民バスにおいて，地域内交通の確保維持・強化のため，新型コロナウイルス感染症の影響による利用者の減少に伴って生じた運行経費欠損分の補填を行う。	・対象路線 バス交通等補助金 (国庫補助路線：8系統 市単独補助路線：21系統) 区バス運行事業費(7区15路線) 住民バス運行事業費 (10地区14路線) ・事業費計　27,970千円	・意見、要望はなし	・不採算路線バス、区バス、住民バスの利便性を落とさず、通常の運行便数を確保することができた。
2	空港アクセス改善事業	新潟駅南口と新潟空港間における直行リムジンバスの運行について，新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が大幅に減少していることから，必要額を県と市で補助する。(県主体事業)	・対象路線 空港アクセス改善事業 ・事業費計　17,492千円	＜県＞ ・緊急事態宣言解除後，航空便数は回復傾向にあるが，リムジンバス利用者数の回復には時間を要する	・補正予算が計上されたことより、空港リムジンバスの継続運行がなされ、航空利用者を確実に輸送することができた。
3	バス・タクシー事業者緊急支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響による公共交通利用者の減少下において，市内公共交通網の維持に努めたバス事業者やタクシー事業者を支援することで，公共交通の維持を図る。	バス、タクシー事業者への支援金交付を実施 ・支援内容 バス事業者 基本額（11事業者×50万円） 加算額（525車両×5万円） 法人タクシー事業者 基本額（37事業者×25万円） 加算額（910車両×2万円） 個人タクシー事業者 加算額のみ （352事業者(366車両)×2万円） ・事業費計　68,220千円	・関連団体からの要望を受け、それに応える形でいち早く支援したことから関連団体から評価の声があった。	・経営状況が最も悪化していた時期に迅速に支援を行ったことで、バス・タクシー事業の存続に向けて一定の効果があった。
4	タクシー事業者デリバリーサービス補助事業	タクシー事業者が飲食店などの商品配送を行うことを国が特例的に認めたことを契機に，公共交通を確保維持しつつ，経済を活性化することを目的とし，飲食店のデリバリーサービスを実施しているタクシー事業者に対して補助金を交付するもの 国の法改正を契機に、10月1日から補助期間を令和3年3月31日まで延長	事業を実施するタクシー事業者からの申請に対し、補助金を交付 ・実施期間　R2.7.2～R3.3.31 ・申請件数 法人タクシー事業者　9事業者 個人タクシー事業者　申請なし ・配送件数　4,686件 ・事業費計　1,412千円	・タクシー事業者から「ビジネスモデルとしてなり得るか検証するために事業期間の延長が求められた一方、旅客需要が回復傾向にあるため、デリバリーサービスに手が回らなくなってきた」等の意見があった。 ・また，飲食店からは，「本補助事業のおかげで経営危機から脱却に向かっている」旨の意見があった。	・本補助制度はタクシー協会からの要望を受け開始したが、その後、旅客需要が回復傾向に転じたことなどから、当初の想定より補助申請事業者が伸び悩んだ。 ・その要因として、旅客需要と比べ事業採算性が低いことや、食中毒対策など衛生面での対応が難しいこと、さらには本業の旅客事業に影響を与えないため、相応の車両台数を保有していなければならないことなどがあげられる。 ・一方、相応の車両台数を保有している事業者においては、補助制度を活用し、デリバリーサービスがビジネスモデルとなり得るかを検証した結果、本格運用化する事業者も生まれた。

No.	事業名	事業概要	実施内容	業界や市民から 寄せられた意見、要望	評　価
5	未来に向けたバス・タクシー利用者支援事業	公共交通の利用促進を通じて，意識の醸成とともに将来の利用者を増やしていくことで，公共交通の確保と維持を図る。 ・学生向けバス利用支援として、市内の中学、高校、大学、専門学生へりゅーとポイント等3,000円分と引換えることができるチケットを配布。 ・ぶらばすチケットの半額補助を実施。 ・次回乗車時に使用できるタクシーチケット(300円分)を配布。	・実施期間　R2.11.9～R3.3.31 ・3,000円分引換えチケットの引換実績 25,079件/82,000件 ・ぶらばすチケット購入半額補助実績 23,304件/25,000件 ・タクシーチケット使用実績 216,474枚/283,400枚 ・事業費計　171,197千円	・学生や保護者、学校から学生向けのバス利用支援について「学生の生活が苦しい中、少しでも負担軽減につながる」などの感謝の声があった。 ・タクシー利用者から「コロナ禍のなか、明るい話題が提供された」などの感謝の声があった。 ・バス、タクシー事業者から「利用者支援が事業者の支援にも繋がっている」「新規利用者が増加した」などの報告があった。	・バス、タクシーの利用者へチケットの配布等を実施することで支援を行うことできた。運行事業者への支援にも繋がった。 (バス事業者13社、タクシー事業者165社) ・3,000円分引換えチケット使用状況 25,079件のうち、りゅーとカード新規発行者61% 中学生30%、高校生42%、大学生15%、専門学生13% ・ぶらばすチケット購入半額補助利用者アンケート 年代は40代(24%)、50代(24%)、20代(23%)の順に多く使用目的は観光(40%)、買い物(23%)が多かった。 ・タクシーチケット使用状況 時間帯は9時～12時(28%)、12時～15時(20%)利用が多く、料金帯は1,000円以下(45%)、 1,000円～1,500円(24%)が多かった。
6	区バス等キャッシュレス決済導入実証実験事業	新型コロナウイルス感染拡大の要因となる接触機会を減らし，感染抑制に向けた衛生環境を構築するとともに，観光施設や商店街などと連携することでコミュニティバスの利用と地域振興を同時に実現させる。	・実験期間　R3.3.22～R6.3.31 ・導入路線 秋葉区バス 南区バス　まちなか循環ルート 新潟市観光循環バス ・事業費計　57,753千円	・意見、要望はなし	・キャッシュレス決済システムの導入による、感染抑制に向けた衛生環境の構築に加え、商店街や観光施設との連携を図ることができた。 ・これによる新規バス利用者の獲得を期待している。
7	新バスシステム改善事業	バス利用者の不安を解消するため，待合環境の密集を緩和し，対策を周知することでバス利用者の増加を図る。	・新潟日報メディアシップバス停上屋整備については、11月に供用開始。 ・青山交通結節点バス待合室整備については、当初契約後、調査及び設計業務を実施し、現在工事中。 ・民間施設と連携したバス待ち環境整備については、新潟日報メディアシップ１階に交通サイネージを設置し、4月1日に供用開始済。 ・新しい生活様式での利用については、1月から業務開始 ・事業費計　50,641千円(見込み)	・意見、要望はなし	【今後の対応】 ・青山交通結節点バス待合室が冬頃供用開始予定。

No.	事業名	事業概要	実施内容	業界や市民から 寄せられた意見、要望	評　価
8	県内高速バス運行継続支援事業	新型コロナウィルス感染拡大の影響を受け、県内高速バスの利用者は減少し、このままでは路線の減便や廃止が懸念される状況にあります。このため、県と沿線市が共同し、通勤や通学など生活交通として利用されている県内高速バスの運行継続に対して支援を行います。	県内高速バスの運行継続するための支援として、県が主体となり沿線13市町村で協議、調整し「県内高速バス運行継続に向けた支援の実施に係る協定書」を県と沿線13市町村で締結。運行事業者に対し協調補助を実施。 ・対象路線 長岡線、上越線、十日町線 燕・三条線、五泉村松線 ・事業費計　7,517千円（本市負担額）	・意見、要望はなし	・県内高速バスの運行継続のための支援を行うことできた。当面の間、減便・廃止をすることなく運行した。
9	区バス車両感染対策事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、区バスの車両へ、換気システム等を架装することで、安心してバスを利用できる環境を整え、バス利用者の増加を図ります。 現在、区バスへ導入した小型ノンステップバス車両については、車内換気システム等の装備を架装します。また、今後入替予定の車両については、車両年式が古くすぐに更新時期を迎えることや、換気システム等を架装することができないことから、換気システム等を装備した小型ノンステップバス車両へ入替えます。	・実施内容 小型ノンステップバス車両導入 3台 (R3.9末完了) 東区2台、江南区1台 既存車両への換気扇架装 6台 (R3.5末完了) 西蒲区1台、南区2台、西区2台、江南区1台 ・事業費計　75,400千円(当初予算)	・意見、要望はなし	・区バス車両に新型コロナウイルス感染症対策として換気システム装備され、安心してバスを利用できる環境が整備された。
10	高齢者ワクチンタクシー利用助成事業	新型コロナウイルス感染症のワクチン接種向上を図るとともに公共交通の一翼を担うタクシー業界への支援として、高齢者に対し、ワクチン接種等のために利用するタクシー運賃の一部を市が助成します。	高齢者がワクチンを接種した際に、タクシーチケット(500円分)を配布 ・事業期間　R3.5.15～R3.9.30 ・使用枚数　207,531枚 ・事業費計　190,000千円(当初予算)	・意見、要望はなし	・高齢者のタクシー移動を助成することにより、ワクチン接種率向上を図ることができた。 高齢者ワクチン接種率 当初想定：70%　→　11月9日時点：91% ・タクシー事業者への支援にも繋がった。 想定使用枚数(322,000枚)に対する使用率:64.5%

No.	事業名	事業概要	実施内容	業界や市民から 寄せられた意見、要望	評　価
11	バス・タクシー事業者緊急支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響による公共交通利用者の減少下において，市内公共交通網の維持に努めたバス事業者やタクシー事業者を支援することで，公共交通の維持を図る。(追加支援)	バス、タクシー事業者への支援金交付を実施 ・事業期間　R3.10.20～R3.12.10 ・支援内容 　バス事業者 　　基本額（50万円/事業者） 　　加算額（10万円/台） 　法人タクシー事業者 　　基本額（25万円/事業者） 　　加算額（4万円/台） 　個人タクシー事業者 　　加算額のみ 　　（4万円/台） ・事業費計　135,500千円(当初予算)	―	※事業実施中